報道資料

令和4年3月10日
健康医療部 保健所 保健衛生課
電話 0742-93-8395

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について（第1報）

市立奈良病院の1つの病棟において、入院患者10人（市内10人）及び職員5人（市内5人）の計15人の感染が判明しました。
感染状況及び調査結果から、クラスターが発生したと考えます。

1 発生場所

市立奈良病院（所在地 奈良市東紀寺町一丁目50-1）

2 感染者の概要

(1) 経緯

3月1日、病院内の1つの病棟の職員1人の感染が判明したことから、関係する入院患者及び職員を検査した結果、入院患者10名及び職員5名（初発感染者1人を含む）の感染を認めた。

(2) 感染者（計15人）

ア 入院患者10人（市内10人）

【内訳】

性別：男性6人、女性4人

年代：50代1人、70代4人、80代4人、90代1人

イ 職員5人（市内5人）

【内訳】

性別：女性5人

職種：看護職員4人、看護補助職員1人

年代：20代3人、30代1人、60代1人

(3) 市感染者番号

ア 入院患者10人

①15776、②15945、③16805、④16807、⑤16867、⑥17054、⑦17059

⑧～⑩後日発表

（報道発表日：3月3日～3月9日）

イ 職員5人

①15512、②15548、③16067、④～⑤後日発表

（報道発表日：3月3日～3月5日）

3 病院の対応

- ・ 3月1日～
  - ・ 当該病棟の消毒を実施。
  - ・ 当該病棟の入院患者及び職員に検査を実施。
  - ・ 感染予防策の強化、徹底。
  - ・ 当該病棟の入院患者の受入れを中止。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を把握し、評価した。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。